内科・泌尿器科のはなし

早期発見・早期治療！泌尿器科の腫瘍の話～その99

『第6回あさひかわ市民講演2023』開催記！

さる9月3日（日）、イオンシネマ旭川駅前のスクリーン1にて、第6回『あさひかわ市民講演会2023』を、当院とアステラス製薬株式会社で共同開催いたしました！

2019年の第5回を最後に、コロナ禍により中止を余儀なくされましたが、十分な感染症対策を行って、4年ぶりに、満を持して開催することが出来ました。まだ市中ではコロナ感染が散見されている状況ではありましたが、天候にも恵まれ、約120名の市民の皆様にご参加頂きました。読者の皆様の中にも、ご来場頂いた方がいらっしゃったかと思います、本当に有り難うございました！

今回も『気になる泌尿器科の病気、最前線！』と銘打った前後半の2部構成。前半は私から、『感染流行期における、癌の早期発見のための健診について』とのテーマで講演しました。内容は、現在の日本の『がん事情』に始まり、がんの早期発見の重要性について、さらに、この連載の4、6、8月号にて、皆様にお伝えしてきました、近年登場した、リスク判定健診を含めた新たな検査法や、感染流行期における健診やドックの実施についてお話ししました。

後半は、前回に引き続き、旭川医科大学腎泌尿器外科の柿崎教授をお招きして、『排尿トラブルの解決法～専門医が解説します～』と題した特別講演を頂戴しました。中高年の男女を問わずにみられる、尿が出ない、尿が漏れるなど、なかなか人には聞きづらい、排尿に関するさまざまな病気の現状や、ロボット手術を含めた最新の治療について、わかりやすくご講演頂きました。

『ゆったりシートで、ドリンク片手に、最新の医療情報をお聞きください』をコンセプトとした本講演会、皆様からのアンケートでは、「日頃から知りたかったことが良くわかった」、「ぜひ自ら、定期的な健診や、泌尿器科を受診してみようと思った」、「泌尿器科以外の病気についても講演してもらいたい」、「講演内で勧められたように、他の医療講演会にも積極的に参加して、最新の知識を得ていきたい」などのお言葉を頂きました。また、ほぼ全ての皆様にご満足頂いたとの結果に、スタッフ一同、心から喜んでおります。がんのみならず、生活習慣病、泌尿器科関連のさまざまな病気のことを理解し、早期発見・早期治療のために積極的に検査を受けることの重要性を、皆様におわかり頂けたものと、私自身も大変うれしく思っています。

さて、読者の皆様、2006年に始まりました、私のこの連載も、足掛け18年、次回がちょうど連載100回目となります。これからも、どうぞ宜しくお願い致します！

北彩都病院 泌尿器科
癌診断・治療センター長
徳光　正行
医学博士、日本泌尿器科学会専門・指導医、日本がん治療認定医

北彩都病院 宮下通9 ☎0166-26-6411
永山腎泌尿器科クリニック 永山2ノ7 ☎0166-46-5500